



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和5年度 **2月号** 令和6年2月発行

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

学校行事

《2月》

- 21日(水) 専門委員会
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月)～28日(水)
1、2年 学年末評価
- 26日(月)、27日(火)
3年第8回確認テスト

《3月》

- 1日(金) 集金引き落とし日
- 4日(月) 生徒会選挙公示
- 7日(木)、8日(金)
3年県立一般入試
- 7日(木) ワックス掛け
- 11日(月)～15日(金)
生徒会役員選挙運動
- 12日(火) 卒業を祝う会
県立一般入試追試
部活動送別会
- 14日(木) 第74回卒業証書授与式
- 15日(金) 県立高校合格発表
生徒会役員選挙
- 19日(火) 専門委員会
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 給食最終日
- 22日(金) 任命式・壮行会
修了式・離任式
- 23日(土)～学年末休業
- 28日(木)～30日(土)
全国選抜中学校テニス大会
(香川県) 男子テニス部出場
※4/5 (金) 令和6年度始業式



笑顔の意味



教頭

2月は「逃げる月」といわれる通り、あっという間にもう半ばを過ぎました。生徒たちは、学年末考査や送別会に向けての準備など、一日一日を精一杯に頑張っています。さて、1月に生徒会メンバーは緊急企画として「能登半島地震復興支援募金」を行いました。集まった金額は、舟橋村社会福祉協議会を通じて支援に役立てていただく予定です。ご協力いただき本当にありがとうございました。

被災地の様子が日々伝えられています。インタビューを受けた方が「何から手を付けたらよいのか・・・」と少し笑顔にも見えるような表情で答えておられました。この表情にはどんな思いがあるのでしょうか。人はときに様々な理由で表情を作ります。笑顔を見せているからと言って、決して楽しかったりうれしかったりするわけではありません。

例えば、人は、恐ろしい状況や感情に直面したときに「緊張笑い」と呼ばれる反応をすることがあるそうです。これは、緊張や不安を和らげるために笑いで、脳が恐怖やストレスに対処しようとする反応だということです。悲しいときに笑うこともあります。「皮肉な笑い」や「苦笑い」は、悲しい状況を乗り越えるためのものだそうです。社交的な圧力から笑うということもあります。周囲の人々の笑いに加わることで、自分がグループの一員として受け入れられるようにするという事です。

このように笑顔にはいろいろなものがあります。「顔で笑って心で泣いて」という言葉の通り、本当の感情、深い悲しみやつらさを、笑顔で隠すということがあると、私たちは自分の経験の中で知っています。

その人が本当にどのような気持ちや状況にいるのかを知るためには、その人の話や声を聴き、できるだけその人の感情や考えを理解するように努めるしかありません。そして自分が本当につらいときは、強がりや気配りを止めて、気持ちを誰かに話すことも必要でしょう。

さて、3年生は卒業式まで残り少ない日々となりました。9年間の義務教育期間を経て、新しいステージへの巣立ちの時です。希望の笑顔、感謝の笑顔、喜びの笑顔、晴れやかな笑顔を楽しみに、その日を迎えたいと思います。

能登半島地震の災害復興募金を行いました

生徒会が中心となって1月に行ってきた能登半島地震の災害復興募金を社会福祉協議会にお渡ししました。小学校でも取り組んだ募金と一緒に受け取っていただきました。被災された方々の役に立つようにと願っています。

このほか、ユネスコ世界寺子屋運動の一環として、書き損じはがき回収も行い、123枚のはがきを日本ユネスコ協会連盟に届けました。

各ご家庭からたくさんご協力いただき、ありがとうございました。



舟橋中学校の
日々の様子(中学校HP)は、右記のQRコードからご覧になることができます



各学年の様子 今取り組んでいることをお伝えします

1 学年

「ストレス」に関する健康教室を実施しました

健康教室では、スクールカウンセラーの郷田千秋先生を講師に「ストレスの正体を知る」という演題でストレスとの付き合い方についてお話をされました。

講演は先生のお人柄がよく表れており、生徒たちは姿勢良くしっかりと耳を傾け、話の内容と自分とを照らし合わせているように頷いて聞いていました。

【副担任】

生徒の意見・感想

- ストレスとの上手な付き合い方をたくさん知ることができ良かったです。
- 僕も人の短所ばかりを考えずに長所を探した方が良いと思いました。
- 講演を聞き、小さな悩みでも身近な人に話や相談をしようと思いました。
- 日々の少しのストレスが快ストレスとなり、パフォーマンスを向上させる効果があると初めて知りました。



2 学年

卒業を祝う会 と 修学旅行 の準備に取り組んでいます

卒業を祝う会では、企画、脚本、演出をすべて自分たちの力で取り組むことにチャレンジしています。学習発表会で発揮した「助け合う心」に加え、「発想力と調整力」を培ってほしいです。また、来年度予定している修学旅行の広島での平和学習として、「原爆の子の像」が造られた経緯やそのモデルとなった佐々木禎子さんのことについて学びました。

【副担任】

生徒の意見・感想

- 人にはそれぞれ思っていることがあって、争い合うこともあると思いましたが、罪のない人が殺されるのはおかしいと思います。世界平和をみんなが願っているはずなのに、無差別に殺したり、戦争が起きたりするのなぜなのかと思いました。
- 8ヶ月という長い闘病生活を送り、12歳の若さで亡くなった禎子さんは今の私たちには考えられないような辛さや不安を抱いていたと思います。お見舞いに来てくれた竹組のみんなは心の支えだったと思います。また、像建立運動を始めた竹組のみんなの仲間を思う気持ちが素敵だと思いました。



3 学年

カウントダウンカレンダーを作成しました

3年生は、卒業までのカウントダウンカレンダーを作成しました。一人一人が思いを込めて、イラストを描いたり、メッセージを書いたりして、個性のあるカレンダーとなっています。そのメッセージを励みにしながら、県立一般入試に挑む気持ちを高めつつ、さみしさをかみしめている様子がみられます。県立一般入試で力を発揮してくれることを願っています。

【学年主任】

カウントダウンカレンダーから

- 卒業式まで一ヶ月をきり、このメンバーで過ごす日が少なくなってきました。皆との時間も大切にしていきたいです。残り一ヶ月は仲間や後輩、先生方にも感謝を伝え、皆が笑顔で卒業式を迎えられるようにしましょう。
- みんなと離ればなれになるのがとても悲しいです。約10年間、ともに過ごす仲間がこのメンバーで本当に良かったです。今は受験勉強で大変だと思うけど、1日1日を大切に、みんなで乗り切ろう！



舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子供の学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。